

本人の収入に関する申立書 Statement Regarding Applicant's Income

東京大学総長 殿
To
The President
The University of Tokyo

学部・研究科等
College/Faculty/Graduate School

学生証番号

Student ID No.

申請者氏名

Name

【注意 / Important Notice】

・独立申請の場合、一般申請で扶養から外れている場合、または留学生の場合は提出必須です。

Submission is mandatory for independent applicants, applicants not claimed as dependents under general application, and international students.

< 2026年10月1日時点の収入について >

<Income for the 2026 Academic Year (October 2026 – March 2027)>

以下のうち、基準日時点の申請者本人の収入状況として該当するものを全てチェックし、下部に署名してください。
また、チェックした項目に必要な書類を添付してください。

Please check all applicable income status as of the reference date, and sign in the signature block below.

(First semester: April 1st / Second semester: October 1st).

In addition, please also attach the necessary supporting documents.

- ☐ 日本学術振興会 特別研究員: 審査結果通知書(1年目)・源泉徴収票(2年目以降)を添付
☐ SPRING GX/BOOST NAIS: 委嘱期間、月額が記載された採用決定通知メールを添付
☐ 卓越大学院プログラム(WINGS)の卓越RA/奨励金: 委嘱期間、月額が記載された委嘱通知書を添付
☐ 学内のRA(卓越RA以外): 委嘱期間、月額が記載された委嘱通知書を添付
☐ 国立研究開発法人等のRA: 雇用期間、月額等が記載された雇用契約書を添付
☐ TA: 委嘱通知書を添付(総委嘱時間数の表示があり、総収入金額が計算できるもの)
☐ チューター: 年収見込証明書(様式3)を添付
☐ その他学内の謝金(継続的なもの): 年収見込証明書(様式3)を添付
☐ 技術補佐員・事務補佐員: 年収見込証明書(様式3)を添付
☐ 他大学の非常勤講師等: 雇用契約書を添付(総収入金額が計算できるもの)

定職(賞与あり):

- ☐ 2024年12月1日より前に就職し勤務を継続している場合: 令和7年(2025年)分源泉徴収票を添付
☐ 2024年12月1日以降に就職した場合: 令和7年(2025年)分源泉徴収票と年収見込証明書(様式3)を添付

アルバイト(賞与なし): ※複数のアルバイト先がある場合、それぞれの職場ごとに証明書類をご提出ください。

- ☐ 2024年12月1日より前に就職し勤務を継続している場合: 令和7年(2025年)分源泉徴収票を添付

勤務先: [

]

- ☐ 2024年12月1日以降に就職した場合: 令和7年(2025年)分源泉徴収票と年収見込証明書(様式3)を添付

勤務先: [

]

- ☐ 業務委託: 確定申告書を添付 12か月分の実績がない場合は収支見積書も添付

- ☐ 家庭教師(個人): 年収見込証明書(様式3)を添付

- ☐ 奨学金: 採用期間・受給金額が確認できる通知を添付 ※日本学生支援機構(JASSO)の貸与奨学金は添付不要です。

- ☐ その他(具体的に:)

- ☐ 基準日現在、収入はありません。

Regarding my application for the FY2026 tuition fee exemption (deferment)
or admission fee exemption (deferment),

I hereby declare that the information stated above is true and correct as of the reference date
(April 1st for the first half, October 1st for the second half).

Furthermore, I agree to immediately notify the university of any changes to my circumstances.

2026 年度授業料免除(徴収猶予)申請又は入学科免除(徴収猶予)申請にあたり、
私は基準日(前期4月1日、後期10月1日)現在、上記の収入状況について申し立てます。
また、状況に変更があった場合は直ちに届出を行います。

直筆署名欄

Date of Signature

2026 / / (YYYY / MM / DD)

Signature